

平成21年度事業

経 営 指 導 部

1. 畜産経営技術指導事業

畜産経営技術高度化推進事業をはじめとする畜産経営技術指導等を推進するとともに、畜産関係機関団体との連携を図りながら、畜産振興支援業務等を実施し、地域畜産の振興を図った。

2. 肉用牛肥育経営安定対策事業

契約生産者の積立金および国の補助金によって、地域肉用牛基金を造成のうえ、契約生産者に対して、四半期平均推定所得が基準家族労働費を下回った場合、その差額の80%以内の補てん金交付を行なうものである。

品種区分は3品種とし、肥育牛1頭毎のデータの管理、基金管理および補てんを行った。

平成21年の契約生産者数、事務委託団体数、基金造成頭数および補てん金交付頭数

区分	契約生産者数	事務委託団体数	基金造成頭数	補てん交付		
				延戸数	頭数	金額
肉専用種	66名	12団体	4,436頭	165戸	4,099頭	243,890,500円
交雑種			3,207頭	62戸	2,992頭	98,736,000円
乳用種			910頭	25戸	938頭	21,292,600円
計	66名	12団体	8,553頭	252戸	8,029頭	363,919,100円

3. 肥育牛生産者収益性低下緊急対策事業

飼料価格の高騰等の生産コストの上昇により収益性の低下が発生したことから、推定所得がマイナスとなった場合に、肉用牛肥育経営安定対策事業の契約者で生産性向上に取り組む肉用牛肥育経営者に対して補てんを行った。

(単位：戸、頭、円)

区分	交 付			備 考
	延戸数	頭数	金額	
肉専用種	165	4,099	158,161,300	
交雑種	62	2,992	153,407,400	
乳用種	24	938	16,481,200	
計	251	8,029	328,049,900	

4. 肥育牛経営等緊急支援事業

収益性が低下する肉用牛肥育経営を支援するため、生産性の向上等に取り組む肉用牛肥育経営に対して奨励金を交付した。

(単位：戸、頭、円)

区分	交 付			備 考
	延戸数	頭数	金額	

肉専用種	47	4,714	79,648,000	
交雑種	18	2,367	39,616,000	
乳用種	7	810	9,061,000	
計	49	7,691	128,325,000	

5. 畜産環境保全特別指導事業

家畜排せつ物の処理および管理にあたって、畜産経営者の支援指導を行った。

区 分	回数および戸数	備 考
指導・啓発検討会の開催	1回	・1回で10名出席
家畜排せつ物の利活用促進等に関する調査	2戸	・2戸で8名出席
家畜排せつ物処理技術の啓発・普及のための講習会の開催	3回	・3回で178名出席
畜産経営に起因する環境問題解消のための特別指導チームによる技術面・経営面からの助言・指導	12戸	・12戸を延16名で助言・指導

6. 国産飼料資源活用促進総合対策事業（畜産生産性向上促進総合対策）

家畜の飼養技術の向上等を図ることによって、畜産の更なる生産性の向上等を図り、飼料資源をめぐる新たな国際環境に対応できる畜産の生産構造を確立するために、地域勉強会の開催および相談窓口の設置等を行った。

区 分	回 数	備 考
地域勉強会の開催	3回	・3回で延64名出席
相談窓口の設置	常設	・相談件数延5件

7. 畜産特別資金推進指導事業

畜産特別資金借受者の、経営合理化および改善の進捗状況等を把握するための現地調査および助言・指導を行った。

区 分	回 数	備 考
都道府県支援推進協議会の開催	2回	・2回で延18名出席
経営改善計画作成・見直しおよび達成指導	延12回	・借受者実9戸に対して、延12回で延30名が助言・指導
借入者の経営改善のための指導資料作成	41部	・経営改善計画作成・見直しおよび達成指導 結果の取りまとめ等

8. 地域畜産ふれあい体験交流活性化事業

畜産経営体が主体性をもって消費者とのふれあい交流を行うための体制を整備した。

区 分	回 数	備 考
地域活性化会議	4回	・4回で延10名出席
体験・交流会開催	1回	・1回で58名出席
調理教室開催	1回	・1回で58名出席
普及・啓発広報資材作成	26種類	・パネル6区分で13種類

		<ul style="list-style-type: none"> ・パンフ 3 区分で 3 種類 ・新聞折込チラシ 2 種類 ・教材 3 種類 ・レシピ 4 種類 ・報告書 1 種類 ・HP 更新 11 回
--	--	---

9. 畜産経営技術高度化推進事業

酪農経営データベースの活用・利用促進の支援指導を行った。

対象戸数	支援機関	提供した情報の具体的内容
2 戸	社団法人島根県畜産振興協会	酪農経営データベースの活用・利用促進 牛郡検定成績の活用方法

10. 改良増殖技術実態調査事業

改良増殖面からみた飼養戸数および頭数などについて、実態調査を行った。

区 分	回 数	備 考
推進会議の開催	1 回	・島根県および社団法人島根県畜産振興協会
実態調査・とりまとめおよび資料作成	1 回	・平成 21 年 2 月 1 日現在の実態調査

11. 肉用牛繁殖基盤強化総合対策事業（新規参入円滑化推進事業）

個別経営改善・管理指導の実施にかかる会議、調査および個別経営指導、優良事例集の作成にかかる会議および調査を行った。

区 分	内 容	対象件数	備考
個別経営改善・管理指導の実施にかかる会議	調査表の作成および管理指導にかかる会議	2 件	
個別経営改善・管理指導の実施にかかる調査	経営概況、経営内容および経営収支の調査	2 件	
優良事例調査にかかる会議	新規参入優良事例にかかる追加調査および会議	1 件	

12. 貸付事業指導等事業

畜産近代化リース協会より、貸し付けが行なわれている設備・機械器具および車輛について、利活用・保守管理状況の確認調査を行った。

区 分	箇所数	基 数	備 考
確認調査	11 箇所	20 基	

13. 馬事関係

(1) 種雄馬管理

隠岐どうぜん農業協同組合に対して、日本馬事協会の種雄馬管理の登録事務を行った。

(2) 馬事畜産振興推進事業

公営競馬の健全な運営・発展に寄与し、畜産振興の基盤の強化に資するため馬事振興を図った。

内 容	回 数	備 考
・地方競馬開催予定表の頒布	4 回	四半期に 1 回

・福山市営競馬にて、中国地区畜産会会長杯酔水島特別競走の実施	1回	
・福山市営競馬への競馬観戦ツアーの実施	1回	

1 4. 家畜商講習会の開催

島根県の指定講習機関として、家畜商講習会を開催した。

区 分	回 数	備 考
・家畜商講習会	1回	・10名に対して、講習会修了証明書交付

1 5. 畜産経営者間における取り組みの支援

生産者団体等の事務局業務受託を通じて、畜産経営者間における取り組みについての支援を行った。

区 分	団 体 名	備 考
畜産経営者間における取り組みの支援	島根県牛乳普及協会	
	島根県乳業協会	
	全国飲用牛乳公正取引協議会島根県支部	
	島根県養鶏協会	
	日本鶏卵生産者協会島根県支部	
	島根県鶏卵販売農業協同組合	
	島根県馬事畜産振興協議会	
	しまね畜産女性ネットワーク	

1 6. 参考図書の斡旋

中央畜産会の月刊誌「畜産コンサルタント」、その他参考となる図書の購読を斡旋した。